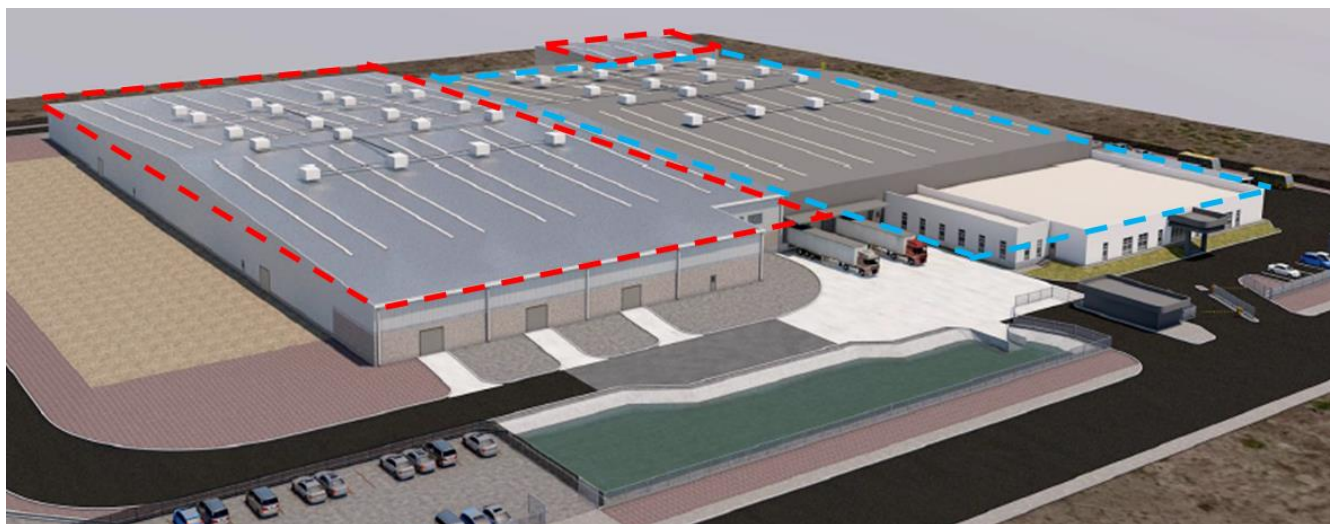


2022年11月8日

## メキシコの自動車用防振ゴム製造工場を増強 ～北米における旺盛なピックアップトラック需要に対応～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、メキシコで自動車用防振ゴムなどを製造・販売するグループ会社、S-Riko de Querétaro, S.A.P.I. de C.V.（略称：SRK-QRO、本社：メキシコ ケレタロ州）のオドネル工場の生産能力を増強します。工場を拡張し、SRK-QRO における自動車用防振ゴムの生産能力を 1.5 倍に拡大する計画です。投資額は約 27 億円で、量産開始は 2023 年 12 月を予定しています。



オドネル工場の拡張イメージ（赤枠が拡張エリア、青枠が既存エリア）。2023 年末に量産開始予定

北米でのピックアップトラックの旺盛な需要を背景に、新たに受注した自動車用防振ゴムを生産するため、SRK-QRO のオドネル工場を拡張します。2023 年末に量産開始後、徐々に生産レベルを引き上げ、フル稼働は 2024 年度以降の予定です。新工場では、IoT 技術を活用することにより、生産性向上を図るとともに、新たなトレーサビリティシステムを導入し、不具合品を外部流出させない仕組みをさらに強化・構築します。

当社グループは、2022 年度を最終年度とする中期経営ビジョン「2022 年 住友理工グループ Vision」で、「着実な成長と体質強化」を取り組むべきテーマに掲げ、これまで事業構造改革や拠点再編を進めてきました。今回の増強策は、これを背景とした戦略的投資の一環です。SRK-QRO を北米における自動車用防振ゴム生産のハブ拠点の一つと位置付け、高品質な製品を迅速かつ安定的にお客様へお届けできるよう、供給体制の整備と拡充をさらに進めてまいります。



建設が進むオドネル工場の新建屋

### <オドネル工場の概要>

稼働時期		2017 年 1 月	
面積		拡張前	拡張後
	土地		80,000 m <sup>2</sup>
建屋		12,000 m <sup>2</sup>	22,000 m <sup>2</sup>
生產品目 (新規受注品目)		自動車用防振ゴム 20 点以上 (エンジンマウント、サスペンション系防振ゴムほか)	
拡張後の量産開始時期		2023 年 12 月 (予定)	
投資額		18.8 百万米ドル (約 27 億円※)	

※1 ドル=146 円で換算

### <SRK-QRO の概要>

名称： S-Riko de Querétaro, S.A.P.I. de C.V. (エスリコウ・ケレタロ)  
 所在地： メキシコ合衆国 ケレタロ州  
 事業内容： 自動車用防振ゴムおよび制遮音品・内装品の製造・販売  
 資本金： 752,270,114 メキシコペソ  
 議決権比率： 住友理工株式会社 79.4%、Sumitomo Riko America, Inc. 20.6%  
 設立： 1993 年 10 月  
 代表者： 社長 名知正尚  
 従業員数： 781 名 (2022 年 9 月末時点)

以上

--- 住友理工について ---

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制遮音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。世界20ヶ国以上に広がるグローバルネットワークを活用して、人・社会・地球の安全・快適・環境に貢献する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先  
**住友理工株式会社**

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋  
 tel 052-571-0259 e-mail [product.info@jp.sumitomoriko.com](mailto:product.info@jp.sumitomoriko.com) <https://www.sumitomoriko.co.jp/>